

汎用インバータFREQR0L-F800シリーズ ソフトウェアバージョンアップのお知らせ

平素より当社駆動制御機器につきまして格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
汎用インバータFREQR0L-F800シリーズにおいて、使いやすさ向上を図るためソフトウェアをバージョンアップ致しますのでお知らせします。

記

1. 対象機種

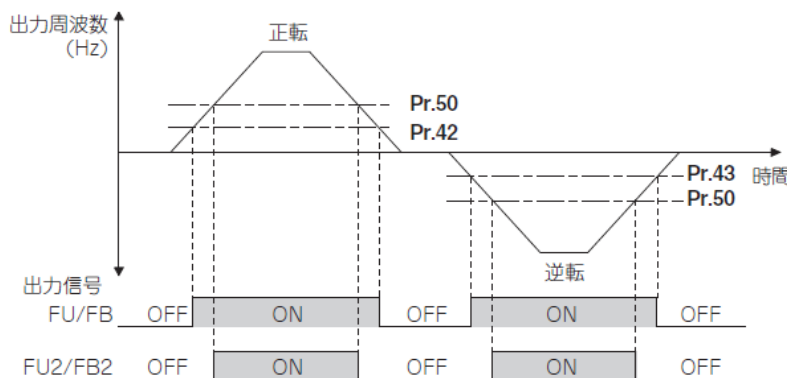
FREQR0L-F800 シリーズ

2. 変更内容

(1) 速度検出信号 (FB、FB2) の追加

① 出力周波数 (速度) 検出 (FU(FB)信号、FU2(FB2)信号、Pr. 42、Pr. 43、Pr. 50)

- ・ 出力周波数 (速度) が Pr. 42 設定値以上となったとき、出力周波数 (速度) 検出 (FU(FB)) を出力します。
- ・ FU (FU2) 信号は、電磁ブレーキの動作、開放信号などに使用できます。
- ・ FU (FU2) 信号は、出力周波数 (周波数指令値) が設定周波数に到達すると出力するのに対し、FB (FB2) 信号は、モータの実回転検出速度 (PM モータ制御時：速度推定値) が設定周波数に到達すると出力します。V/F 制御、アドバンスト磁束ベクトル制御時は、FU 信号と FB 信号は同一出力です。
- ・ Pr. 43 に検出周波数を設定すると、逆転専用の周波数検出も設定することができます。昇降運転などで正転 (上昇) と逆転 (下降) で電磁ブレーキ動作のタイミングを変える場合に有効です。
- ・ Pr. 43 ≠ “9999” のときは、正転時が Pr. 42 設定値、逆転時が Pr. 43 設定値となります。
- ・ FU 信号とは別に周波数検出信号を出力する場合は、Pr. 50 に検出周波数を設定します。出力周波数が Pr. 50 設定値以上となると、FU2 (FB2) 信号を出力します。



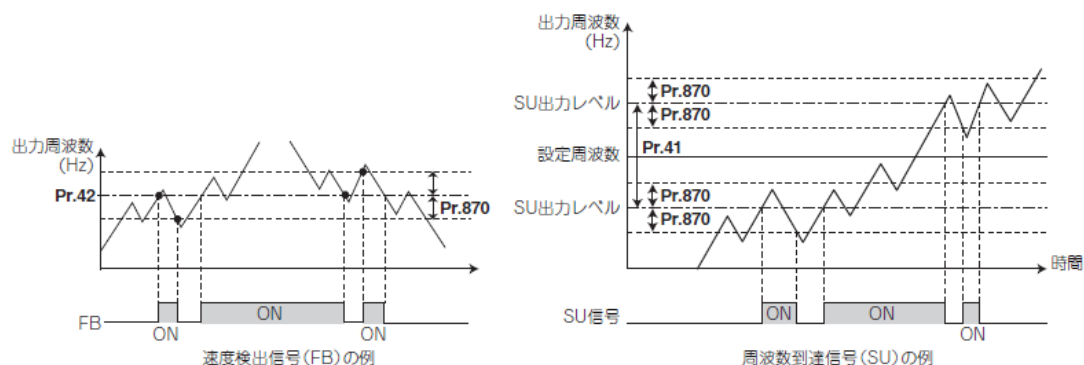
発行 日付	2015年8月	件 名	汎用インバータFREQR0L-F800シリーズ ソフトウェアバージョンアップのお知らせ	三菱電機株式会社名古屋製作所 〒461-8670 名古屋市東区矢田南5-1-14 TEL (052) 721-2111大代表
----------	---------	--------	--	--

- 各信号は、下表を参考にして、Pr. 190～Pr. 196（出力端子機能選択）に機能を割り付けてください。

出力信号	Pr. 190～Pr. 196 設定値		関連 Pr.
	正論理	負論理	
FU	4	104	42、43
FB	41	141	
FU2	5	105	50
FB2	42	142	

② 速度検出ヒステリシス (Pr. 870)

速度検出信号のチャタリングを防止します。出力周波数が変動すると、周波数到達信号 (SU) や速度検出信号 (FB、FB2) が ON/OFF を繰り返す (チャタリングする) 場合があります。このとき、検出周波数にヒステリシスを設けることで、信号のチャタリングを防止できます。



制御方式	比較する周波数	
	FU、FU2	FB、FB2、SU
V/F 制御	出力周波数	出力周波数
アドバンスト磁束ベクトル制御	すべり補正前の出力周波数	すべり補正前の出力周波数
PM モータ制御	周波数指令値	周波数 (モータ実回転) 推定値

- Pr. 870 の設定を大きくすると周波数検出信号 (SU、FB、FB2) の応答は、悪くなります。
- Pr. 190～Pr. 196（出力端子機能選択）により端子割付けの変更を行うと、他の機能に影響を与えることがあります。各端子の機能を確認してから設定を行ってください。

(2) プレミアム高効率 IPM モータ MM-EFS 3000r/min 仕様 (近日発売予定) に対応します。

3. 製品切替時期

2015年8月工場生産分より順次実施します。

4. 製品識別方法

本バージョンアップ品は、インバータ本体の定格名板に記載されている SERIAL (製造番号) が下記の番号以降となります。

□ 5 8 ○○○○○○
記号 年 月 管理番号

SERIAL: (製造番号)

SERIAL は、記号 1 文字と製造年月 2 文字、管理番号 6 文字で構成されています。製造年は西暦年の末尾 1 桁、製造月は 1～9 (月)、X (10 月)、Y (11 月)、Z (12 月) で表します。